

建込簡易土留（BH0.28m3）

塩ビ管 φ200mm、延長＝119.00m、建込土留h＝2.0m
平均掘削深 ＝ 1.82 m、ハックホウ0.28m3

1. 1スパン(15.00m)を施工するのに要する使用日数の算定

(1) 掘削及び土留工

掘削工＝ L×W×H/Q＝ 15.0×0.95×1.82/67.0(m3/日)＝0.39 日

土留工＝ 0.8(hr/10m) ÷10m×15m ÷ 6.5(hr/日)＝0.18 日

掘削工＋土留工＝ 0.39日＋0.18日＝0.57 日

ハックホウ(0.28m3)運転日当り施工量 67.0m³/日

1日当りのハックホウの運転時間 6.5hr/日

1スパン(15.00m)を施工するのに要する使用日数の算定

(2) 基 礎 工

基礎工＝ 0.36m3/m × 15.0m ÷ 33.0m3/日＝0.16 日

(3) 管 布 設 工

管布設工＝ 15.0m ÷ 22.7m/日＝0.66 日

(4) 機械埋戻工

埋戻工＝ (1.82-0.416) × 0.95 × 15.0m ÷ 33.0m3/日＝0.61 日

(5) 土 留 引 抜 工

土留引抜工＝ 0.10(日/10m当り) ÷ 10m×15m＝0.15 日

水 替 日 数 ＝＝ 日

掘削工及び土留工

0.57

基礎工

0.08

0.08

管布設工

0.33

0.33

埋戻工

0.61

土留工(引抜)

0.15

1スパン施工実日数

1.59 日

損料＝ (市場単価×D＋修理費及び損耗費×補正率) × A

A:1回当り締切面積＝ 15.00m × 2.0 × 2面 60 m2

N:締切転用回数 ＝ 119.00m ÷ 15＝8 回

D:供 用 日 数 ＝ 1.59日×8.0回×1.7＝22 日

補正率＝ 1/2(n＋1) nはパネルの使用回数 4.5

土 留 材 重 量 ＝ 6.1t(15m当り)/15 × 15.0＝6.1 t

建込簡易土留（BH0.28m3）

塩ビ管 φ200mm、延長＝90.90m、建込土留h＝2.5m
平均掘削深 ＝ 2.16 m、ハックホウ0.28m3

1. 1スパン(15.00m)を施工するのに要する使用日数の算定

(1) 掘削及び土留工

掘削工＝ L×W×H/Q＝ 15.0×0.95×2.16/67.0(m3/日)＝0.46 日

土留工＝ 1.0(hr/10m) × 15m÷10m ÷ 6.5(hr/日)＝0.23 日

掘削工 + 土留工 ＝ 0.46日+0.23日＝0.69 日

ハックホウ(0.28m3)運転日当り施工量 67.0m³/日

1日当りのハックホウの運転時間 6.5hr/日

1スパン(15.00m)を施工するのに要する使用日数の算定

(2) 基 礎 工

基礎工＝ 0.36m3/m × 15.0m ÷ 33.0m3/日＝0.16 日

(3) 管 布 設 工

管布設工＝ 15.0m ÷ 22.7m/日＝0.66 日

(4) 機械埋戻工

埋戻工＝ (2.16-0.416) × 0.95 × 15.0m ÷ 33.0m3/日＝0.75 日

(5) 土 留 引 抜 工

土留引抜工＝ 0.12(日/10m当り) ÷ 10m × 15m＝0.18 日

水 替 日 数 ＝ 日

掘削工及び土留工

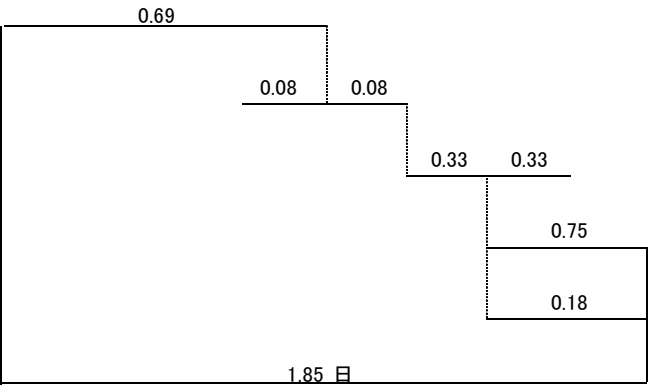
基礎工

管布設工

埋戻工

土留工(引抜)

1スパン施工実日数



損料＝ (市場単価×D+修理費及び損耗費×補正率) × A

A: 1回当り締切面積＝ 15.00m × 2.5 × 2面＝ 75 m2

N: 締切転用回数 ＝ 90.90m ÷ 15＝ 6 回

D: 供 用 日 数 ＝ 1.85日×6.0回×1.7＝ 19 日

補正率＝ 1/2(n+1) nはパネルの使用回数 3.5

土 留 材 重 量 ＝ 7.4t(15m当り)÷15 × 15.0＝ 7.4 t

建込簡易土留（BH0.28m3）

塩ビ管 φ200mm、延長＝82.70m、建込土留h＝3.00m
平均掘削深 ＝ 2.67 m、ハックホウ0.28m3

1. 1スパン(15.00m)を施工するのに要する使用日数の算定

(1) 掘削及び土留工

掘削工＝ L×W×H/Q＝ 15.0×0.95×2.67/67.0(m3/日)＝0.57 日

土留工＝ 1.2(hr/10m) × 15m÷10m ÷ 6.5(hr/日)＝0.28 日

掘削工＋土留工＝ 0.57日＋0.28日＝0.85 日

ハックホウ(0.28m3)運転日当り施工量 67.0m³/日

1日当りのハックホウの運転時間 6.5hr/日

1スパン(15.00m)を施工するのに要する使用日数の算定

(2) 基 礎 工

基礎工＝ 0.36m3/m × 15.0m ÷ 33.0m3/日＝0.16 日

(3) 管 布 設 工

管布設工＝ 15.0m ÷ 22.7m/日＝0.66 日

(4) 機械埋戻工

埋戻工＝ (2.67-0.416) × 0.95 × 15.0m ÷ 33.0m3/日＝0.97 日

(5) 土 留 引 抜 工

土留引抜工＝ 0.13(日/10m当り) ÷ 10m × 15m＝0.20 日

水 替 日 数 ＝ 日

掘削工及び土留工

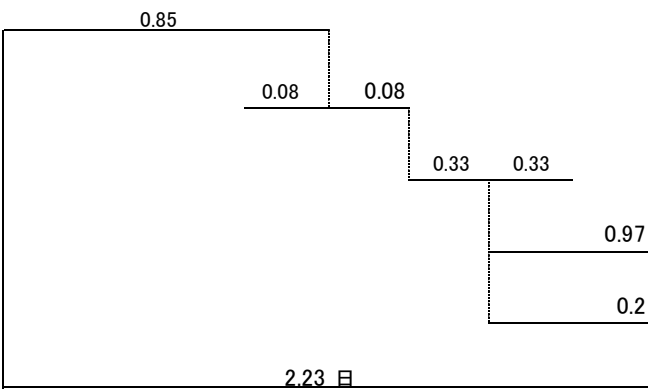
基礎工

管布設工

埋戻工

土留工(引抜)

1スパン施工実日数



損料＝ (市場単価×D＋修理費及び損耗費×補正率) × A

A: 1回当り締切面積＝ 15.00m × 3.0 × 2面＝ 90 m²

N: 締切転用回数＝ 82.70m ÷ 15＝ 6 回

D: 供 用 日 数＝ 2.23日 × 6.0回 × 1.7＝ 23 日

補正率＝ 1/2(n+1) nはパネルの使用回数 3.5

土 留 材 重 量＝ 9.4t(15m当り) ÷ 15 × 15.0＝ 9.4 t

建込簡易土留（BH0.28m3）

塩ビ管 φ200mm、延長＝70.80m、建込土留h＝3.50m
平均掘削深 ＝ 3.28 m、ハックホウ0.28m3

1. 1スパン(0.00m)を施工するのに要する使用日数の算定

(1) 掘削及び土留工

掘削工＝ L×W×H/Q＝ 15.0×0.95×3.28/67.0(m3/日)＝0.70 日

土留工＝ 1.3(hr/10m) × 15m÷10m ÷ 6.5(hr/日)＝0.30 日

掘削工＋土留工＝ 0.70日＋0.30日＝1.00 日

ハックホウ(0.28m3)運転日当り施工量 67.0m³/日

1日当りのハックホウの運転時間 6.5hr/日

1スパン(15.00m)を施工するのに要する使用日数の算定

(2) 基礎工

基礎工＝ 0.36m3/m × 0.0m ÷ 33.0m3/日＝0.16 日

(3) 管布設工

管布設工＝ 15.0m ÷ 22.7m/日＝0.66 日

(4) 機械埋戻工

埋戻工＝ (3.28-0.416) × 0.95 × 15.0m ÷ 33.0m3/日＝1.24 日

(5) 土留引抜工

土留引抜工＝ 0.13(日/10m当り) ÷ 10m × 15m＝0.24 日

水替日数＝ 日

掘削工及び土留工

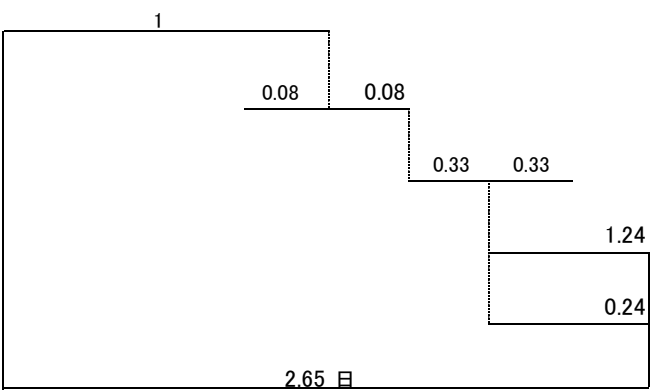
基礎工

管布設工

埋戻工

土留工(引抜)

1スパン施工実日数



損料＝ (市場単価×D＋修理費及び損耗費×補正率) × A

A: 1回当り締切面積＝ 15.00m × 3.5 × 2面＝105 m2

N: 締切転用回数＝ 70.80m ÷ 15＝5 回

D: 供用日数＝ 2.65日×5.0回×1.7＝23 日

補正率＝ 1/2(n+1) nはパネルの使用回数 3

土留材重量＝11.7t(15m当り)÷15 × 15.0＝11.7 t

軽量鋼矢板（人力）

塩ビ管 φ200mm、延長＝3.80m、軽量鋼矢板h＝2.5m
平均掘削深 ＝ 1.91 m、人力

1. 1スパン(15.00m)を施工するのに要する使用日数の算定

(1) 掘削及び土留工

掘削工＝ L×W×H/Q＝ 15.0×0.95×1.91/25.0(m3/日) ＝1.09 日

土留工＝ 15.0m÷38.5m/日＋15.0 ÷ 111.1(m/日) ＝0.53 日

掘削工 ＋ 土留工 ＝ 1.09日＋0.53日 ＝1.62日

人力日当り施工量 25.0㎡/日

(2) 基 礎 工

基礎工＝ 0.36m3/m × 15.0m ÷ 33.0m3/日 ＝0.16 日

(3) 管 布 設 工

管布設工＝ 15.0m ÷ 22.7m/日 ＝0.66 日

(4) 機械埋戻工

埋戻工＝ (1.91-0.416) × 0.95 × 15.0m ÷ 33.0m3/日 ＝0.65 日

(5) 土 留 引 抜 工

土留引抜工＝ 15.0m ÷ 83.3m/日＋15.0m ÷ 200.0m/日 ＝0.26 日

水 替 日 数 ＝ ＝ 日

1スパン(0.00m)を施工するのに要する使用日数の算定

掘削工及び土留工

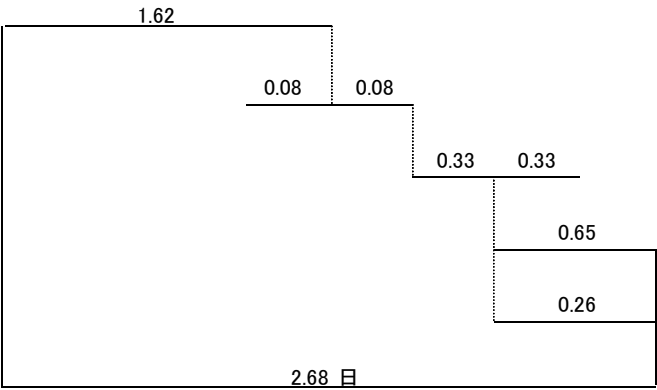
基礎工

管布設工

埋戻工

土留工(引抜)

1スパン施工実日数



損料＝（市場単価×D＋修理費及び損耗費×補正率）×A

A: 1回当り締切面積＝ 15.00m × 2.5 × 2面 75 m2

N: 締切転用回数 ＝ 3.80m ÷ 15 ＝0 回

D: 供 用 日 数 ＝ 2.68日×0.0回×1.7 ＝0 日

補正率＝ 1/2(n＋1) nはパネルの使用回数 0.5

土 留 材 重 量 ＝ ＝5.0 t

軽量鋼矢板（BH0.13m3）

塩ビ管 φ200mm、延長＝2.50m、軽量鋼矢板h＝2.0m
平均掘削深 ＝ 1.51 m、バックホウ0.13m3

1. 1スパン(15.00m)を施工するのに要する使用日数の算定

(1) 掘削及び土留工

掘削工＝ L×W×H/Q＝ 15.0×0.95×1.51/48.0(m3/日) ＝0.45 日

土留工＝ 15.0m÷43.0m/日＋15.0 ÷ 200.0(m/日) ＝0.43 日

掘削工＋土留工＝ 0.45日＋0.43日 ＝0.88日

バックホウ(0.13m3)運転日当り施工量 48.0m³/日

1日当りのバックホウの運転時間 6.5hr/日

1スパン(15.00m)を施工するのに要する使用日数の算定

(2) 基 礎 工

基礎工＝ 0.36m3/m × 15.0m ÷ 33.0m3/日 ＝0.16 日

(3) 管 布 設 工

管布設工＝ 15.0m ÷ 22.7m/日 ＝0.66 日

(4) 機械埋戻工

埋戻工＝ (1.51-0.416) × 0.95 × 15.0m ÷ 33.0m3/日 ＝0.47 日

(5) 土 留 引 抜 工

土留引抜工＝ 15.0m ÷ 100.0m/日＋15.0m ÷ 333.3m/日 ＝0.20 日

水 替 日 数 ＝ ＝ 日

掘削工及び土留工

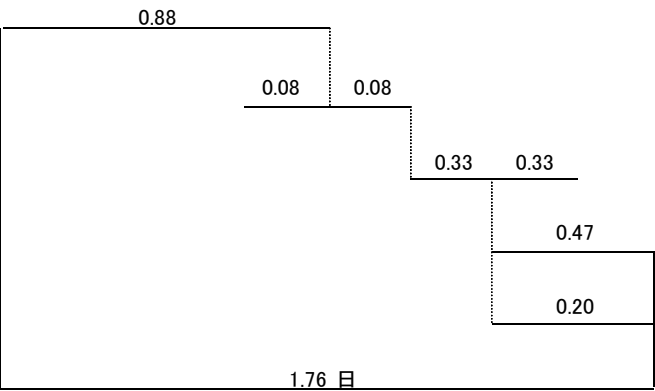
基礎工

管布設工

埋戻工

土留工(引抜)

1スパン施工実日数



損料＝（市場単価×D＋修理費及び損耗費×補正率）×A

A: 1回当り締切面積＝ 15.00m × 2.0 × 2面 60 m2

N: 締切転用回数 ＝ 2.50m ÷ 15 ＝0 回

D: 供 用 日 数 ＝ 1.76日×0.0回×1.7 ＝0 日

補正率＝ 1/2(n＋1) nはパネルの使用回数 0.5

土 留 材 重 量 ＝ 3.9t(15m当り)/15 × 15.0 ＝3.9 t